



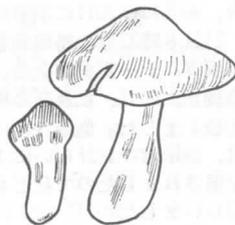
会報

DISTRICT 353
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



マツタケ

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
 例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30
 事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
 電話 0235 (2) 5775

会長 鈴木善作
 幹事 高橋辰美

Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 781 号 1974. 11. 26 (火) (曇) No.22

会報はご家族みんなで読みましょう

◆出席報告

本日の出席

会員数	68名
出席数	48名
出席率	70.59%

前回の出席

前回出席率	73.53%
修正出席数	62名
確定出席率	91.18%

欠席者

阿宗君、阿部(襄)君、張君、半田君、進藤君、今野君、高橋(辰)君、佐藤(衛)君、黒谷君、上野君、三井(徹)君、菅君、小野寺君、菅原君、中江君、斎藤(信)君、手塚君、津田君、中野(清)君、富樫君

メークアップ

嶺岸君—酒田東R.C
中江君—温海R.C
阿部(襄)君、森田君、早坂(源)君、山本(隆)君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、今野君、海東君、三井(徹)君、富樫君—鶴岡西R.C

◆ビジター

菅原年雄君、林権之助君、庄司満君、羽根田正吉君—鶴岡西R.C

◆点 鐘 12:30 鈴木会長

◆ロータリーソング 奉仕の理想

◆ビジター紹介 S.A.A

◆会長報告

◆幹事報告

台中港R.C 安藤定助氏説明

◆各委員会報告

委員会(中野君)親睦委員会(次回)会員増強(次回)以上各5分程度 全体で20分

◆会員スピーチ (ゆきがい)

早坂源四郎君 15~20分

◆出席報告 指名委員会 15分

◆リンゼブラウンさん当クラブ訪問に付いて

今度国際R.C第278地区のオーストラリア、ストーウェルR.Cより昭和41年、今より8年前訪問せられたリンゼブラウンさんが友好親善の為め当R.Cにお立寄り下されました。

尚、張君には20日に羽田迄お出迎え下さい、21日8時22分の鶴岡到着には小花君を始め早坂ガバナー安藤前会長、嶺岸君御夫妻、高橋正太郎君、私及び高橋幹事等多数お出迎え致しました。亀屋さんにより泊、21日夜は張君、嶺岸君のお計らいにより例会場で歓迎会を催されましたので私ども喜んで出席させてもらいました。

処で嶺岸君より挨拶をやって呉れと命ぜられました。御承知の通り英語の会話出来ませんので弱りました。是非諸先生に宜敷く……と、尚遊佐R.C及び鶴岡西R.Cよりも会長、幹事等7名参加せられました。23日は暮坪にて釣りされ、夜8時25分の天の川にて又張君と共に羽田に出発されました。

次に山新観光K.K本社営業部佐藤さんより来年2月にオーストラリア親善訪問の旅実施の案内が参りましたので御希望の方に予定冊子10部来て居りますから差上げます。

昭和49年11月22日

鈴木善作殿

IATA公認・一般旅行業 第127号

山新観光株式会社

本社営業部

時下、益々清勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、山形新聞・山形放送主催、当社旅行取扱いにより、来年2月に「オーストラリア親善訪問の旅」を実施することになりました。

この件につきまして、先般、国際ロータリー第353地区大原ガバナー、高坂次期ガバナー両先生にご協力方お願い申し上げましたところ、両先生よりご賛同をいただきましたので、貴クラブのメンバー各位にもおすすめていただき、多数のご参加を賜わりたくお願い申し上げます。 敬具

追伸 この件につきましてのお問合せは山新観光本社営業部、佐藤までお願いいたします。

TEL 0236-22-8321

R.I.ロータリー財団

1973—1974年度財務報告

1974年6月30日

1973—74年度の財団の諸種の補助金の支出額は前年度に比べて40パーセント強の増額

を示した。その理由の一つはインフレーションであるが、しかし補助金の支給件数の増加がそれ以上に大きな理由であった。ロータリー財団の目ざましい発展についてのその他の事実は次頁以降に記述されている。

財団の諸種のプログラムに対する支出割当額はプログラム実施の3年前に管理委員会によって決定される。1974年6月の管理委員会の年次会合において行なわれた支出割当の結果、1976—77年度の諸種のプログラムの経費は少くとも※500,000ドルとなる見込みである。管理委員会は、このレベルの支出は1973—74年度に受理した寄付金(合計5,878,320ドル)によって賄うることを承知していた。

1974年7月1日より1977年6月30日までの3年間に実施するプログラム用として割当てられた資金は15,600,000ドルで、これは1974年6月30日現在の長期投資額の市場価格12,526,700ドルを上まわる金額である。

1973—74年度中に3,074名の人が、1,000ドルを直接に、又は名義人として寄付した結果、これらの人たちは所属クラブ或は地区から表彰された。

4,669名が100ドル以上を直接に、又は名義人として寄付し、かつ1,000ドルに達するまで寄付を続けることを約束してポール・ハリス・準フェローとなった。

第359地区(日本、神奈川県)は、地区が編成されて以来の寄付額が1,000,000ドルをこえた最初のロータリー地区となった。

※数字はすべて米ドル。

寄 付 金

年度	金額	対前年度増加率
1970—71	U.S.\$ 2,461,463	26.8
1971—72	3,454,837	40.3
1972—73	4,422,214	28.0
1973—74	5,878,320	32.9

支 出 額

(教育補助金及び特別補助金)

年度	金額	対前年度増加率
1970—71	U.S.\$ 1,381,908	36.0
1971—72	1,779,399	28.7
1972—73	2,209,198	24.2
1973—74	3,298,096	49.3
1974—75※	4,554,353	38.1
1975—76※	5,626,414	23.5

※推定

1973—74年度における各種財団プログラムへの支出額は次の通り：

大学院課程奨学金	\$ 1,868,050
大学課程奨学金	313,531
専門的訓練補助金	245,221
教師奨学金	206,053
研究グループ交換	606,003
特別補助金	44,681
罹災者救済	1,722
寄付者の指定したプロジェクト	12,835
	\$ 3,298,096

寄付の地域別内訳

地域	百分率	ロータリアン 1人当たり平均額
アジア	40.5	U.S. \$ 24.51
大陸ヨーロッパ、北 アフリカ、東地中海	8.2	4.10
グレート・ブリテン 及びアイルランド	2.0	2.20
南アメリカ、中央ア メリカ、メキシコ及 びアンチル諸島	2.5	2.04
アメリカ合衆国、カ ナダ及びパーミュー ダ	42.1	7.20
豪州、ニュージーラ ンド、アフリカ（地 中海沿岸諸国を除 く）及び上記に含ま れないところ	4.7	5.16

1974年6月30日現在の16,087ロータリー・クラブの内5,495クラブ、即ち34.2パーセントは、1973—74年度にロータリー財団への寄付をしなかった。

1974—75年度教育補助金1件あたりの平均支出推定額は5,840ドル、研究グループ交換補助金のそれは9,060ドルとなっている。管理上の諸経費を除いて、教育補助金1件とその他のプログラムに比例した分担額を賄うために、1地区において必要な1名あたり平均寄付額は4.34ドルである。1973—74年度においてこの平均額を下まわった地区は181、上まわった地区は163であった。

投 資

1974年6月30日現在 における財団投資額 の市場価格…	U.S. \$ 12,526,700
短期預金証書	\$ 950,000
1973—74年度投資収益	\$ 715,867

経 費

1973—74年度中に\$693,461が経費に支出された。その内訳は次の通りである：

	金額	寄付受領総額 に対する五分率
管理費	\$ 97,965	1.5
プログラム実施費	297,861	4.5
推進費	297,635	4.5

オーストラリア親善訪問の旅 ごあんない

期日 昭和50年2月12日～2月25日
主催 山形新聞
山形放送
協力 国際ロータリー第353地区

要 項

《旅行期間》

昭和50年2月12日(水)～2月25日(火)

《募集人員》

30名

《参加費用》

560,000円(東京・羽田起点)

1人部屋ご希望の方は追加料金45,000円をいただきます。(全行程分として)

《参加申込金》

50,000円

申込金は会費の内金となります。申込金払込をもって正式受付といたします。

《参加申込方法》

申込書に必要事項をご記入のうえ、申込金をそえて下記へお申込み下さい。

※山形県の方 山形市旅籠町2丁目

山形新聞放送会館

山新観光(株) 本社営業部

TEL (0236) 22-8321

※福島県の方 郡山市駅前1丁目9-15

こくぶんビル

山新観光(株) 郡山支社

TEL (0249) 33-2356

《申込みしめ切り》

昭和50年1月10日

《会費のお支払い》

申込金を除いた残金については、昭和50年1月15日までにお支払い下さい。

なお、1月16日以降、お客様のご都合により、参加のお取消しをされる場合は、

申込金とすでに開始、または完了した渡航手続きの実費をいただきます。銀行送金の場合は、山形銀行本店、山新観光口座（普通預金）へどうぞ。168254

《会費に含まれるもの》

- (1) 航空運賃：エコノミークラス往復運賃
- (2) ホテル宿泊費：ツイン・ルーム2人使用
- (3) 食事：ビクトリア州滞在中を除く全行程3食付
- (4) 空港税及び団体行動中のチップ
- (5) 手荷物運搬料金（20kgまで）
- (6) 添乗員等の同行サービス

《会費に含まれないもの》

- (1) 家庭滞在中の宿泊費及び食事（ただし、2月13日と17日のホテル宿泊費は含む）
- (2) 超過手荷物運搬料金
- (3) クリーニング、電話、電報、飲物代、その他の個人的費用
- (4) 旅券手続き費用：旅券印紙代、予防接種料金、査証代行料

《渡航手続きのためにご準備いただく資料》

パスポートをお持ちでない方は、下記の資料を12月25日までにご準備下さい。

- (1) 戸籍抄本 1 通
- (2) 住民票 1 通
- (3) 葉書（消印のあるもの）
- (4) 写真（背景無地、正面5×5cm）

5枚 スピード写真は不可

昭和49年11月15日

国際ロータリー加盟

認証状伝達式予告ご案内

第361地区加賀ロータリークラブ

特別代表 関 戸 隆 祥
会 長 泉 健 三
幹 事 三 谷 峻 平

拝啓 貴クラブの皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、当クラブは小松ロータリークラブをホ

ストとして、去る6月20日付をもって、国際ロータリークラブに正式に加盟承認されました。

つきましては、下記により認証状伝達式を行いますので貴クラブの会員の皆様、ご家族お揃いで多数お越し下さいますようご案内申し上げます。 敬 具

記

と き 昭和50年4月20日（日）
と ころ 石川県加賀市 片山津温泉観光会館
登 録 12:00～13:30
式 典 13:30～15:00
祝 宴 片山津温泉 ホテルながやま 15:50～18:00
登録料 会 員 10,000円
ご家族ご1名様 8,000円
宿泊予約料 1名につき 5,000円

●親睦ゴルフ大会

4月19日（土） 9:00 スタート
片山津ゴルフ倶楽部

後日正式のご案内状はお送り申し上げます。

※お願い 人員の把握上12月15日までに同封の仮登録申込書にご記入の上、是非ご返信下さいますようお願い申し上げます。

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さい。